

# 「第6回夏休みものづくり・体験セミナー」実施報告

三重大学工学部工学研究科技術部

和藤浩、中村昇二、中川浩希、梅田直明、田村雅史、鈴森義和、黒田陽一郎

watoh@arch.mie-u.ac.jp

## 1. はじめに

三重大学工学部工学研究科技術部では、2009年より三重大学における社会貢献事業の一環として、小学生高学年から中学生を対象にもの（機械など）の原理や機構などをじっくりと確かめながらものづくりなどを体験してもらい、ものづくりに対する知的好奇心を高めてもらうセミナーとして「夏休みものづくり・体験セミナー」を開催している<sup>1)</sup>。今回は、第6回目のセミナーとなった。

そこで、本報告では、「第5回夏休みものづくり・体験セミナー」に関する委員会活動およびセミナーの開催報告をする。

## 2. 委員会活動

以下に今年度の委員会活動を以下に示す。なお、今年度の委員会の活動は、昨年度までの委員会の活動を参考に行った。

3月27日(木)～4月21日(月) テーマ(予算も含)募集について：技術部に案内

4月22日(火) テーマの決定について：5テーマ申込み

- ・テーマ担当者に、開催案内、ポスター、HPに掲載する詳細を依頼(5/1まで)
- ・協賛：津市内企業に依頼、後援：津市教育委員会に申請(5/7申請、5/21決定)
- ・開催案内、ポスター、HP作成(6/6まで)

表1にセミナーの開催日・テーマ・担当者を、図1にポスターを、図2にホームページのトップ画面を示す。

6月4日(火)以降

- ・セミナー開催の案内方法について  
セミナーの開催の案内は、以下のように行った。
    - ・技術部および大学HP掲載
    - ・報道機関20社程度掲載依頼：三重大学広報課
    - ・津市の広報誌「広報津」に掲載依頼
    - ・中日新聞と津の広報誌である広報津に掲載された。
- なお、申込みは、往復はがきまたはメールとした(締切7/13)。

表1 セミナーのタイトル

開催日	テーマ	担当者
8月6日(水)	LEDを使った光るオブジェを作ろう!	山本好弘、和藤浩、黒田陽一郎
8月20日(水)	最先端の電子顕微鏡に触れてみよう!	中村昇二
8月20日(水)	液晶ってなんだろう?	田村雅史、新美治利、和藤浩、黒田陽一郎
8月21日(木)	材料試験を体験しよう!	村井健一、小林 嘉堀場映次
8月21日(木)	オリジナルプレートを作ってプログラム制御と機械加工を体験しよう!	中川浩希、龍田雅夫、上野素裕、鈴森義和



図1 本年度のポスター



図2 ホームページのトップ画面

7月14日(月)

・申込者数および参加人数

申込みは、以下の49名の応募があった。

三重県内 津市：26名、四日市市：5名、松阪市：4名、鈴鹿市：2名、桑名：2名、菟野：2名、伊勢市：1名

愛知県内 名古屋市：3名、知立市：2名、弥富市：1名

東海地区以外 京都市：1名

今回は、メールとはがきでの申込みとしたが、49名中、メールが42名、はがきが7名であった。委員会で検討し、以下の29名の参加人数を決定した。

LED：10名、電子顕微鏡：5名、液晶：5名、材料試験：4名、オリジナルプレート：5名、ただし、当日は、2名の欠席者があった。

3. アンケート結果

以下に受講者のアンケート結果の一例を示す。

セミナーの開催をどのようにお知りになりましたか？（複数回答あり）

1. 三重大学ホームページ：13名（46.4%）
2. 学校からのお知らせ：2名（7.1%）
3. 新聞：2名（7.1%）（中日新聞：2名）
4. 広報津：6名（21.4%）
5. その他：5名（17.9%）（保護者から聞いた：5名）

## セミナーについて

講義・実習内容に関するアンケート結果を表2に示す。

表2 講義・実習内容に関するアンケート

	講義内容			実習内容			時間		
	やさしい	ふつう	むずかしい	楽しめた	まあまあ	つまらない	短い	ふつう	長い
LED	1	4	5	9	1	0	0	8	2
液晶	0	5	0	5	0	0	0	5	0
顕微鏡	0	5	0	5	0	0	0	5	0
プレート	0	3	0	3	0	0	0	3	0
材料実験	1	2	0	3	0	0	0	3	0
合計	2	19	5	25	1	0	0	24	2
人数(%)	(7.7%)	(73.1%)	(19.2%)	(96.2%)	(3.8%)	(0.0%)	(0.0%)	(92.3%)	(7.7%)

注) プレートで1名無回答あり。

セミナーの開催時期はいつがいいですか？(複数回答可)

1. 7月下旬: 2名                      2. 8月初旬: 15名                      3. 8月中旬: 7名  
4. 8月下旬: 1名                      5. その他: 3名(いつでもいい: 3名)

## 4. セミナーの風景

セミナーの風景を写真1に示す。



写真1 セミナーの様子

## 5. まとめ

本セミナーでは、受講者や保護者からの個々の意見もあり、今後の委員会活動に役立てていきたい。また、地域貢献活動は、大学においても目標の一つであり、今後、科学の祭典なども含め、さらに委員会で検討し、充実していければと考える。

### 【参考文献】

- 1) 三重大学工学研究科技術部地域貢献推進委員会、他：第1回～第5回 夏休みものづくり・体験セミナー実施報告、三重大学技術報告集、第17～20号、三重大学、2010.2～2014.2。